カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	☐	カテゴリーⅠ（3） ・保育カウンセラーと連携し、気になる子の発達状況や特性の理解を深めその子に合った支援方法を検討し実践していく。 カテゴリーⅠ（5） ・ミニ研修会、ミニ公開保育を計画、実施し、参加者や職員間の語り合いを通してわらべうたの理論や実践の学びを深め、保育の質の向上に努める。 カテゴリーⅡ（8） ・保育参観や保育体験、個人懇談を実施し、保護者と子どもの発達段階や成長を共有したり、悩みに寄り添ったりしながら、子育ての不安解消につなげていく。 カテゴリーⅡ（10） ・園開放を年8回実施し、地域の保護者同士が交流できる場を提供する。 ・園見学や園開放時に育児相談に応じ、育児不安の軽減に努める。 カテゴリーⅢ（14） ・森田小学校との園小連携会議や聞き取り調査、ケース会議に3回参加し、情報を共有しながら就学に向けてスムーズな移行支援につなげていく。 カテゴリーⅣ（17） ・職場体験を積極的に受け入れ、子育てや園への関心が高まるようにする。 ・地域の高齢者と一緒に野菜の苗植えや花壇作りをしたり、集会所で触れ合ったりして、地域交流を促進する。 カテゴリーⅣ（18） ・森田駅ギャラリーに園児の作品を展示したり地域の行事に参加し交流を図ったりして、園への理解を深めてもらう。 カテゴリーⅤ（22） ・園で取り組んだ研修の成果を福井市保育合同研究発表会等で発信、意見交換を行い、実践に活かす。 カテゴリーⅤ（23） ・「福井市の保育所等における質の向上のためのアクションプログラム」に基づいた活動計画を作成し、職員間で進捗状況を確認し合いながら計画的に実施する。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	☐			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	☐			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	☐			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	☐			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	☐			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	☐			
II 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	☐			
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	☐			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	☐			
		(11)地域子育て支援を展開します。	☐			
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	☐			
		(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	☐			
		(14)小学校等との連携を深めます。	☐			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	☐			
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	☐			
		(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	☐			
	子育て文化につながる活動を広げます	(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	☐			
		(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	☐			
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	☐			
		(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	☐			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	☐			
		(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	☐			

《確認》 年度末に確認、 チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》 23のアクションから、特に園で取り組む内容(番号も記載)と具体的な方法を記載する。

《達成度》 ◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。